



平成 27 年 1 月 30 日

各 位

上場会社名 株式会社シヨクブン
 代表者 代表取締役社長 川瀬 公
 (コード番号 9969)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 榎本 正樹
 (TEL 052-773-1011)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 10 月 31 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	9,677	237	155	94	8.00
今回修正予想(B)	9,224	107	32	△22	△1.90
増減額(B-A)	△452	△129	△122	△117	
増減率(%)	△4.7	△54.6	△78.9	—	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	9,318	129	41	112	9.48

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	9,662	188	138	97	8.20
今回修正予想(B)	9,209	59	15	△24	△2.09
増減額(B-A)	△452	△129	△122	△121	
増減率(%)	△4.7	△68.6	△88.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	9,304	80	24	114	9.70

修正の理由

(1) 連結

売り上げ面におきましては、売上高、受注を増加させるべく様々な施策を実施してまいりました。しかしながら、急激な円安による物価上昇に伴う、実質所得の低下を背景として、個人消費の回復は滞った状況にあり、顧客の低価格志向は続いております。加えて、コスト面における、今夏以降の台風や豪雨等天候不順による、野菜等の生鮮商品の価格高騰など売上原価の増加も相まって、当社グループも厳しい環境下に置かれました。

結果、売上高は 92 億 24 百万円、営業利益、経常利益、当期純利益はそれぞれ 1 億 7 百万円、32 百万円、22 百万円の当期純損失となる見込みです。

なお、平成 27 年 3 月期に減損の発生に伴い減損損失 1 億 58 百万円を特別損失として計上しましたが、平成 27 年 1 月に保有する投資有価証券の一部を売却したことによる投資有価証券売却益 1 億 23 百万円を特別利益として計上いたします。

(2) 個別の業績予想につきましても、連結と同様の理由によりそれぞれ修正いたします。

対策

当社グループは年初より「変革」をテーマに掲げ、様々な施策を実施し、サービスの向上、業務の効率化等に努めてまいりました。それは当社グループ全体にも浸透し、システムの改善や全社員の意識改革など、効果も徐々に現れてまいりました。また、今年はその本番と心得、輝く女性のいる会社創りを始めにして、「変革」を更に推し進めていくとともに当社グループの事業である従来からの個人向け食材宅配に加え、今期から開始した法人向け宅配事業に全力を尽くし、事業構造が厚くなるようにしてまいります。

※ 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上